



Nishitokyo City
西東京市

議会だより

第86号

令和2年2月15日
(2020年)

〒188-8666 西東京市南町5-6-13

042-464-1311

編集/議会報編集委員会

発行/西東京市議会



令和元年
第4回
定例会

○第4回定例会
会期…11月29日(金)～12月13日(金) 15日間

| | 審議 件数 | 可決・ 採択 | 否決・ 不採択 | 継続 | 取り下げ |
|---------|----------|-----------|------------|----|------|
| 市長提出議案 | 48 | 48 | | | |
| 条例 | 15 | 15 | | | |
| 予算 | 1 | 1 | | | |
| その他 | 32 | 32 | | | |
| 委員会提出議案 | 1 | 1 | | | |
| 議員提出議案 | 2 | 2 | | | |
| 陳情 | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 |

※「可決・採択」には同意を含んでいます。

写真集「武蔵野の屋敷林」(下保谷四丁目特別緑地保全地区(旧高橋家)) 著者 高橋 俊郎さん(下保谷在住)

この写真集は、高橋家屋敷林保存会会長である高橋俊郎さんが、長年にわたり下保谷四丁目特別緑地保全地区(旧高橋家)の樹木、草花などを記録し、まとめたものです。高橋家屋敷林保存会は、ボランティアとして地区の保全に必要な作業を行い、市と協働により緑の保全に努めています。

下保谷四丁目特別緑地保全地区内(下保谷4-7-4)の「野草園」については、ボランティアの協力により毎週金曜日午前10時から正午まで公開しています。

主な議案等

市議会ホームページ検討協議会を設置しました

8面へ

市ホームページのリニューアルにあわせて市議会ホームページに関する協議を行います。

「東伏見コミュニティセンターの指定管理者の指定について」を可決しました

7面へ

令和2年度から3年間、東伏見コミュニティセンターの運営に当たる指定管理者が決まりました。

| 10面 | 9面 | 8面 | 7面 | 6面 | 5面 | 4面 | 3面 | 2面 |
|--|---|--|--|--|---|---|--|---|
| 議案の議決結果一覧 応募写真 陳情の結果 今定例会で可決した意見書 次回定例会のお知らせ 会議録の公開予定 義援金 会議の開催状況 編集後記 | 視察REPORT 文教厚生委員会 企画総務委員会 議会トピックス ③西東京市議会ホームページにアクセス！ 田無第二庁舎見学会 | 視察REPORT 議会運営委員会 建設環境委員会 議会運営委員会・議会報編集委員会 市議会ホームページ検討協議会を設置しました 田無第二庁舎見学会 | 委員会の審査から 予算特別委員会の審査から 議会トピックス ①市議会の流れ ②市議会に要望(請願・陳情)を提出するにはどうしたらいいの? | 一般質問の要旨 後藤 ゆづ子 かとう 涼子 森 てるあ 用語の解説 議会NEWS 第8回議場コンサートを開催しました | 一般質問の要旨 小幡 勝己 佐藤 公男 藤田 美智子 大田 光昭 田代 伸之 遠藤 源太郎 議員(ネット) 議員(ネット) 議員(無所属②) | 一般質問の要旨 小幡 裕二 保谷 たつや 酒井 なおみ 保井 かつみ 中川 清志 浜中 けい 議員(自民) 議員(自民) 議員(自民) 議員(自民) 議員(自民) 議員(自民) 議員(無) 議員(無) 議員(無) 議員(無) 議員(無) | 一般質問の要旨 山田 忠良 富永 雄二 保谷 清子 中村 すくると 大竹 あつ子 藤岡 智明 議員(共産) 議員(共産) 議員(共産) 議員(共産) 議員(共産) 議員(共産) 議員(共産) 議員(共産) 議員(共産) | 一般質問の要旨 小田 和美 田村 ひろゆき 納田 さおり 坂井 かずひこ 森 大介 佐藤 大介 議員(無所属④) 議員(無所属①) 議員(無所属③) 議員(立憲) 議員(立憲) 議員(立憲) |

紙面の紹介(もくじ)

「声の市議会だより」をお届けしています。
(デジ版・CD版)

お知り合いにご希望の方がいらっしゃいましたら
谷戸図書館(☎042-421-4545)へお問い合わせください。

一般質問 (1)

一般質問の要旨

第4回定例会で27人の議員が行った一般質問の主な内容です。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。

◇質問の詳細は会議録に掲載しています。「会議録の公開予定」は10面をご覧ください。

凡例

Table with 2 columns: Party Name and Abbreviation. Includes 自由民主党西東京市議員・無所属 (自民・無), 西東京市議会公明党 (公明), etc.

公共施設の喫煙所廃止を受けて田無駅南口交通広場について

田村 ひろゆき (無所属)

公共施設の喫煙所廃止

公共施設の喫煙所廃止で周辺路上等への影響は、

田無駅北口ペDESTリアンデッキの喫煙所は人通りも多く、受動喫煙が懸念されるが対応は、

喫煙マナーを注意喚起するポスターを掲示した。

植栽では煙が流れてしまう。さらなる検討を。田無駅南口交通広場

完成予定はいつか。令和4年度内に道路

北口のように再開発事業ではなく、街路事業になった理由は、

駅周辺道路で車両の乗降があるなど、歩行者・自転車と錯綜していた。街

隠蔽体質の市政をただす

小峰 和美 (無所属)

正面玄関は平たんであり、ギアをニュートラルにし、サイドブレーキを引いた状態で車が予期せず前進する

わけがない。見解は、

報告は、運転手の説明に基づいている。

市は平たんな道でギアがニュートラル、しかもサイドブレーキを引いた状態の車が動いたとした。隠蔽体質を浮き彫りにした報告である。市民をごまかそうとしても納得できない。

市長の政治姿勢 (基本構想)

防災の準備と計画

思春期を迎える子の対応

ごみの収集

その他質問等

市長の政治姿勢 (基本構想)

防災の準備と計画

思春期を迎える子の対応

ごみの収集

その他質問等

台風19号の対応、市の対策は？ 無電柱化推進の取り組みは？

坂井 かずひこ (立憲)

ゲリラ豪雨や台風対策について、台風19号の対応も含め、市の対策を伺う。

台風19号は令和元年10月6日に発生後、猛烈な勢力に発達。その勢力を維持しながら上陸し、東日本を中心に甚大な被害が発生

した。幸い本市においては、人命にかかわる被害はなかったが、床下浸水や道路冠水、倒木、雨漏りといった被害があり、鉄道の計画運休等、市民生活に多大な影響があった。市ではこれまでの災害の教訓を生かして、

自助・共助・公助により地域防災力を強化していくことが必要であることから、総合防災訓練や防災イベントのほか、市職員による自治会、地域団体等に対する防災講話などにより、日ごろから市民の皆様の防災意識の醸成を図っていく。

無電柱化の推進に向けた取り組みについて、進捗状況を伺う。

西東京市無電柱化推進計画において、優先検討路線とした市道114号線、市道123号線、市道220号線については、令和元年7月に基礎調査委託の契約を締結し、コストや施工期間、施工時における交通や地域への影響を考慮した最適な無電柱化手法の検討を行っている。

健康応援都市としての対応を望む 職員のモチベーションの向上

森 しんいち (立憲)

台風19号の接近に伴い市内9カ所に自主避難所が設置された。屋外の状況によつては、自宅2階への垂直避難が安全な場合もあるが見解を伺う。

平家や共同住宅の1階にお住まいで垂直避難が困難な方を受け入れるべく、自主避難所を開設した。

保谷第二小では、障がい児に対する学校での介

助のほか、PTAや地域による介助体制ができています。ほかの学校でもできないか

校長会や学校運営連絡協議会等を通じて他校へも紹介していく。

小児がんの治療で骨髄移植等を行い、定期予防接種の免疫が低下もしくは消滅し、感染症にかかりやすくなった方がいる。健康

応援都市を宣言している西

東京市において、予防接種ワクチンの再接種助成制度実施に取り組めないか。

全国市長会では、平成29年から当該再接種を定期接種として位置づけるように提言している。引き続き国の動向を注視し、都内実施区市の情報収集を行う。

令和2年4月から市の臨時・嘱託職員の雇用形態が会計年度任用職員制度に移行する。市職員が生き生きと働き、市民サービスが向上する制度としてほしい。

民生委員等と連携し、地域、社会とのつながりが希薄にならないように取り組んでいる。また、地域での見守り活動、見守り配食サービス等を実施している。

孤独死を防ぐために、地域のかかわりを持つことが重要だ。高齢者の見守りには民間警備会社との連携も視野に入れるべき。

災害発生時に迅速かつ的確な情報を伝達する防災行政無線

引き続き多様な手段でお伝えする内容、表現などを検討し、わかりやすい情報提供に努める。

前回も提案させていただいた防災行政無線の戸別受信機を導入すべき。災害弱者へ防災ラジオを無償配布している自治体もある。

学童クラブ帰りや塾

ペット同行避難を

ペット同行避難を

ペット同行避難を

ペット同行避難を

ペット同行避難を

ペット同行避難を

ペット同行避難を

台風19号の教訓から西東京市の危機管理体制強化に全力を尽くせ

納田 さおり (無所属)

自主避難所は石神井川の氾濫を意識し近隣の小中学校での開設を先行すべきだった。避難所運営協議会(以下、運協)の関与やパーテーション利用等にはらつきが生じていたがなぜか

自主避難所は法に定められた指定避難所ではなく協力者の事故やけが等の補償の課題があり、運協に協力要請を行わず市職員の運営とした。さまざまな課題があり今後検証していく。

台風接近時、市HPにアクセスが集中し動かなくなつた。文字情報主体の災害特設サイトを開設するなど対応を強化すべきだ。

市民から市HPの関



田無駅北口ペDESTリアンデッキにある喫煙所



災害発生時に迅速かつ的確な情報を伝達する防災行政無線

一般質問 (2)

市民犠牲の行財政改革最優先の
来年度予算編成はやめるべし！

藤岡 智明 (共産)

質問 令和2年度予算編成方針の見解は。また消費増税10%の市財政への影響は。
答弁 財政調整基金残高の早期回復を最優先課題とし、そのために行財政改革の取り組みを進める必要がある。増税の影響は、令和元年度予算で約2億6千万円。

意見 「行財政改革は断行する。」冷酷な答弁だ。消費増税に対して市民の経済状況を全く顧みない、これでは市民は不幸だ。市民犠牲の予算編成はやめるべき。
質問 財政健全化計画で国保料の引き上げが想定されるが、今後の滞納、差し押さえ対応は。
答弁 納付相談者の生活状況に合わせ、自主納付で丁寧、適切に対応する。

意見 国保料の差し押さえ件数は、5年間で4倍に急増している。事例をよく調査・精査し、安易な差し押さえは絶対に行わないこと。
質問 多摩26市で一番高い介護基準保険料で、基準額前後の所得階層は高負担だ。各所得段階の負担割合は自治体に裁量権がある。改定が必要では。
答弁 保険料適性化庁内検討委員会や運営協議会の議論を踏まえ、給付と負担の観点から慎重に検討する。
意見 必要な人に必要なサービスを基本に、応能負担の保険料設定を求める。

地球温暖化による台風の大規模化に伴う防災対策の抜本的見直しを！

大竹 あつ子 (共産)

質問 台風15号では、本市でも住宅の屋根が飛ば被害が出た。視察した千葉県銚南町では7割の世帯に屋根への被害が出た。このような災害が本市でも年に何度も起こる可能性がある。台風災害の対策を改めて見直しが必要では。
答弁 課題を検証し改めていくことが重要と考える。
質問 屋根が飛ば被害などの場合、自分で屋根の上の罹災証明の写真を撮るのは危険だ。専門家が確認する必要があるのでは。

答弁 再調査の申請があれば目視で状況確認を行う。
意見 全壊・半壊の判断は難しく迅速さが求められる。市は市民の被害状況を把握する義務がある。被災者に寄り添った対応を求める。
質問 避難所である学校体育館で雨漏りがあった。その後の対策は。また、体育館のトイレのバリアフリー化の現状について何う。
答弁 保谷第一小、向台小、けやき小、田無第三中、柳沢中の5校で雨漏りがあり、令和元年度中に対応を完了予定。トイレのバリアフリー化については計画的な施設整備に努めていく。
質問 ペットと室内で同伴避難できる避難場所。
答弁 現状は校庭での同行避難。今後、同伴避難場所についても検討していく。



人とペットの災害対策ガイドライン<一般飼い主編>

「ポケット労働法」のさらなる活用で労働者の権利の周知を求める

中村 すくる (共産)

質問 市がポケット労働法を発行し、普及啓発に努める意義について認識を伺う。
答弁 働き方改革が進む中で雇用者と労働者のトラブル等を回避するためにも、労働法などの知識を高める必要がある。



意見 さらに重要なのはポケット労働法第1章「はじめに」労働法のいみ」の中に述べられていることだ。労働法を知ること、多くの国民の健康や安全を守り、人間らしい生活を送ること」につながる。あわせて、成人式での配布も検討すべき。港区では成人式の案内状に同封している。
質問 教育委員会が可決された報告書では、将来的に

小中一貫教育の4月からの実施は見送り、十分な議論を！

保谷 清子 (共産)

質問 11月15日発行「西東京の教育」で、小中一貫教育を令和2年4月から実施することが知らされた。決定してから市民に知らせ、説明会を開くなどあまりにも一方的な押しつけだ。説明会が2回では少なすぎる。各小学校区で開き、参加者の意見を聞くべきだ。
答弁 教育委員会が教員や児童生徒と作成した。保護者や地域の皆さんにもご理解いただけると考える。
意見 安易な判断はすべきではない。4月からの実施は見送るべきだ。
質問 政府が進める「全世代型社会保障」について、後期高齢者医療では、75歳以上の一部負担を2割に引き上げ、介護保険では、ケアプランに自己負担を導入することなどが明らかになった。医療・介護が受けられない高齢者が増えることが心配される。市の認識は。国に反対の意見を上げたい。
答弁 検討事項については、認識している。国へは市長会を通じ、公費負担の増額を要望している。
意見 市長会を初め、市としても制度改悪反対の意見を上げたい。
その他質問等
◇西武新宿線連続立体交差化事業について

質問 令和2年度予算編成方針の見解は。また消費増税10%の市財政への影響は。
答弁 財政調整基金残高の早期回復を最優先課題とし、そのために行財政改革の取り組みを進める必要がある。増税の影響は、令和元年度予算で約2億6千万円。
意見 「行財政改革は断行する。」冷酷な答弁だ。消費増税に対して市民の経済状況を全く顧みない、これでは市民は不幸だ。市民犠牲の予算編成はやめるべき。
質問 財政健全化計画で国保料の引き上げが想定されるが、今後の滞納、差し押さえ対応は。
答弁 納付相談者の生活状況に合わせ、自主納付で丁寧、適切に対応する。



令和元年11月15日発行
西東京の教育

生活保護費が一般会計支出の10%超！

富永 雄二 (自民・無)

質問 本市の平成30年度の決算によると、一般会計に対する生活保護費の割合は10.6%。生活保護費は年々増加傾向が認められ、このままだとさらに財政を圧迫することが予想される。行財政改革の一貫として生活保護費の抑制に努めることは極めて重要だ。被保護者への就労支援策の現状は。
答弁 就労支援員による支援、ハローワークとの連携、令和元年度から導入した被保護者就労準備支援事業などを通じて、今後も被保護者の自立に向けた幅広い支援に努める。
質問 令和2年度から大学入学共通テストに導入される

意見 学校統廃合を含む施設一体型の小中一貫校や義務教育学校の設置の可能性を否定しないのは重大であり看過できない。令和2年度からの本格実施は見送り、もっと議論すべき。
その他質問等
◇対話による美術鑑賞
◇田無駅南口整備
◇資源物の戸別収集
◇西東京市民文化祭

質問 本市の平成30年度の決算によると、一般会計に対する生活保護費の割合は10.6%。生活保護費は年々増加傾向が認められ、このままだとさらに財政を圧迫することが予想される。行財政改革の一貫として生活保護費の抑制に努めることは極めて重要だ。被保護者への就労支援策の現状は。
答弁 就労支援員による支援、ハローワークとの連携、令和元年度から導入した被保護者就労準備支援事業などを通じて、今後も被保護者の自立に向けた幅広い支援に努める。
質問 令和2年度から大学入学共通テストに導入される

ヘルプマーク・CAPの普及促進 郊外型テレワークを進めよう

山田 忠良 (自民・無)

質問 ヘルプマークの普及促進について市の取り組みを伺う。
答弁 市内公共施設でのポスター掲示や庁舎駐車場を活用している。職員への周知も一層図っていく。
質問 児童虐待防止に関する市の取り組みは。
答弁 ほっとルームなど関係機関と連携し、支援や見守りを進めていく。
意見 CAP(子どもへの暴力防止プログラム)は有用だ。職員や教師が受講することを求める。
質問 コンパクトな郊外型テレワークを促進すべきだ。市の考え方は。
答弁 令和元年に開業した

質問 ヘルプマークの普及促進について市の取り組みを伺う。
答弁 市内公共施設でのポスター掲示や庁舎駐車場を活用している。職員への周知も一層図っていく。
質問 児童虐待防止に関する市の取り組みは。
答弁 ほっとルームなど関係機関と連携し、支援や見守りを進めていく。
意見 CAP(子どもへの暴力防止プログラム)は有用だ。職員や教師が受講することを求める。
質問 コンパクトな郊外型テレワークを促進すべきだ。市の考え方は。
答弁 令和元年に開業した

質問 ヘルプマークの普及促進について市の取り組みを伺う。
答弁 市内公共施設でのポスター掲示や庁舎駐車場を活用している。職員への周知も一層図っていく。
質問 児童虐待防止に関する市の取り組みは。
答弁 ほっとルームなど関係機関と連携し、支援や見守りを進めていく。
意見 CAP(子どもへの暴力防止プログラム)は有用だ。職員や教師が受講することを求める。
質問 コンパクトな郊外型テレワークを促進すべきだ。市の考え方は。
答弁 令和元年に開業した

質問 ヘルプマークの普及促進について市の取り組みを伺う。
答弁 市内公共施設でのポスター掲示や庁舎駐車場を活用している。職員への周知も一層図っていく。
質問 児童虐待防止に関する市の取り組みは。
答弁 ほっとルームなど関係機関と連携し、支援や見守りを進めていく。
意見 CAP(子どもへの暴力防止プログラム)は有用だ。職員や教師が受講することを求める。
質問 コンパクトな郊外型テレワークを促進すべきだ。市の考え方は。
答弁 令和元年に開業した

一般質問 (3)

未成年者の自殺をなくすために子どもたちに伝えることは

中川 清志(自民・無)

【質問】西東京市では、平成21年からの10年間で、9名の未成年者が自殺した。市長・教育長として、生命に対する認識を子どもたちに向けて示してほしい。

【市長】私は、医師として、東京都の児童相談センター長として、市長として、人命にかかりを持つ道歩んできた。子どもたちが自己肯定感を持つことが大切であり、そのためには特に乳幼児期の安全基地としての家庭の役割は大きい。子ども条例の前文にもあるが、失敗や間違いをしてもやり直し、成長できる。心理的な復元力は、子どもの方が強いと言われる。私も子ども

旧青梅街道沿いに聖火リレーを！小中学生に東京五輪の観戦を！！

浜中 のりかた(自民・無)

【質問】東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーの概要について問う。

【答弁】オリンピックの聖火リレーは、7月15日に清瀬市、東久留米市に続き、3番目に聖火を受け取り、小金井市につながるルートである。一方、パラリンピックの聖火リレーは、8月24日に1番目の自治体として実施される。詳細は未定である。

【意見】市を挙げて聖火リレーを盛り上げよう。
【質問】市内小中学生の東京オリンピック・パラリンピックの観戦について、小学4年生以上と中学生全員の観戦を申し込んだことだが、小学校低学年の観

西東京市制20周年へまちづくりに邁進せよ！

酒井 こう一郎(自民・無)

【質問】総合計画における公園の活用や整備の位置づけは。

【市長】成果目標を定め、民間活力の活用や公園が地域コミュニティを醸成する拠点になるよう活用を図る。【意見】市としての公園活用計画を都に示すべきだ。
【質問】市民の農業体験について

フレイル健診導入後急増する対象者が課題だ

保谷 なおみ(自民・無)

【質問】マイナンバーカードの活用について

【答弁】マイナポイント制度が、令和2年秋に開始されると聞いているが、利用に当たってカードを持参する必要はあるのか。また登録店の負担はあるのか。



歯科衛生士による歯磨き指導

【答弁】総務省資料によると、ポイントの使用の際は、スマートフォン等で決済する仕組みなので、カードを持参する必要はない。登録店についても、QRコードを用いたキャッシュレス決済を行うため、特段の準備や手

保谷庁舎さよならセレモニーを！！回収変更で家にたまる古紙

稲垣 裕二(自民・無)

【質問】現保谷庁舎解体後の保谷庁舎はどこになるのか。

【市長】防災センター・保谷保健福祉総合センターを保谷庁舎とする。
【質問】現保谷庁舎は旧保谷市誕生の昭和42年に着工し、



今後解体予定の保谷庁舎

廃電化製品回収チラシ等、せせらぎ公園のザリガニについて他

小林 たつや(自民・無)

【質問】台風19号上陸時の市HPの不具合について何う。

【答弁】都のクラウドサーバーの不具合であった。
【意見】避難所では「防災士」を名乗る人物が指示系統を乱したとの話を聞いている。今後は、このようなことがないように発災初動時の指示系統の対応を望む。
【質問】廃電化製品回収、排水管洗浄等のチラシについて何う。

【答弁】市HPでは警告しているが、市報にも載せよう。
【質問】谷戸せせらぎ公園にザリガニがいると聞く。
【意見】情報は届いていない。上の池は本来ならピ

方について、市の認識は。【部長】なるべく早い時期に有効な制度に見直しを図る。東伏見公園について

【質問】公園東側に設置予定のトイレの状況は。
【市長】東京都からは、近隣住民のご意見もあり、ご理解いただくため時間をかけて進めると聞いている。

【質問】公園内の市道や市立公園の取り扱いについて、東京都との協議状況は。
【部長】市道の扱いについて東京都と調整を始めている。
【意見】市にとって貴重な財産である。無償譲渡はあり得ない。十分な対応を。



谷戸新道沿いにある谷戸せせらぎ公園

一般質問 (4)



私が長年取り組んできた田無駅南口広場工事がスタート

遠藤 源太郎 (自民・無)

質問 地域で支え合うまちづくりには町内会の活性化が大切だ。

答弁 日ごろより顔がわかる関係が重要。支援する。

質問 田無駅南口広場の完成時期は、完成図の掲示を。

答弁 令和4年度に完成。完成図を含め情報提供する。

質問 地球温暖化と台風凶猛が災害をもたらした。

答弁 台風の経験を踏まえ、市内の対策を進める。

質問 台風19号対策として避難所を開設したが検証は。

答弁 避難指示の発令はなかったが、追加開設により台風最接近時に避難所に向かった方もいた。改めて周知方法等を見直す。

風水害対策を万全に白子川の水位の可視化を求める

田代 伸之 (公明)

質問 台風19号の発生時に自主避難所を開設したが、地域防災計画に位置づけるべきと考える。

答弁 市議会公明党からの提言書や課題を検証する。地域防災計画の修正に向けて、自主避難所に関する規定の追加等を検討する。

質問 カメラ、水位計、水位センサーなど、市独自で設置し、白子川の水位の可視化を図るべきと考える。

答弁 河川の水位をリアルタイムで把握することの必要性は認識している。他市の取り組みを調査し、情報収集に努める。

誰もが安心して暮らせるまちへ！

大林 光昭 (公明)



夏休みの小学校を活用したサマー子ども教室

質問 自主避難所における備蓄品の活用、職員や専門職の配置、避難所運営協議会との連携、地域包括支援センター等の対応を問う。

答弁 今回は、主に持参が困難な物資を提供したが、備蓄品の活用をさらに検討

質問 市内石造遺物は、長年の雨風や事故で劣化している。管理保存に努力せよ。

答弁 市内には50件の市指定文化財、150件の石造遺物があり、貴重なものだ。文化財として保護していく。

質問 認知症施策を進める上で、基幹的な役割を担う拠点整備が必要と考える。

答弁 東京都補助事業である認知症検診推進事業を本市で導入すべきと考える。

質問 行政・福祉・医療・地域が一体となった取り組みが必要。認知症検診推進事業は、早期発見・診断に有効。認知症の段階に応じた地域で適切な支援が受けられる体制の構築を進める。

その他質問等

◇今後の保谷庁舎敷地側の市民サービスについて

◇事業承継支援について

◇ベンチがあるまちづくり

◇子ども相談室「ほっとルーム」について

◇いじめ未然防止対策について

身障害児や医療的ケア児を対象とした定員拡充を問う。

答弁 事業所数は年々増加し、近隣市と比較して進んできてはいるが、質の確保・向上に努める。重症心身障害児等を対象とした放課後等デイサービスを泉小跡地の施設でも実施する。

質問 サマー子ども教室と児童館ランチタイムの本格実施を求める。

答弁 サマー子ども教室は、近隣に児童館がない地域や学童クラブが定員超過している学校で実施する。児童館ランチタイムは、全児童館で取り組む。

質問 障害児の放課後等デイサービスの状況、重症心

質問 障害児の放課後等デイサービスの状況、重症心

質問 障害児の放課後等デイサービスの状況、重症心

不正確でゆがみのある市介護保険役割高度化と組織力強化で改革を

藤田 美智子 (公明)

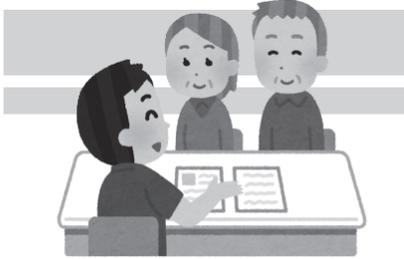
質問 公平性、客観性が求められる要介護認定を担当ケアマネが直接行うことがあるのに、市は実態すら把握していない。他市では、担当高齢者の認定調査は行えないよう厳しく徹底されている。早急な改善、ルール化をすべきだ。

答弁 今後、契約書の仕様書に明記し、公平公正な認定調査に努めていく。

質問 他市では地方分権の中で介護保険運営協議会で改善への評価・討議が続けられているが、当市では開催時期も議題も過去のままで。これまでどおりの繰り返しはあってはならない。

答弁 今後、介護保険運営協議会のあり方についても検討していく。

質問 協議会議事録に、市職員等が「独自の風土がある」との曖昧な説明をしているが何のことか。



風水害に備え市タイムラインII 防災行動計画を早急に作成せよ！

佐藤 公男 (公明)

質問 台風19号直後、市議会公明党は14項目の提言書を市長に提出した。地域防災計画の地震災害編に比べ、風水害編は脆弱であることから、市のタイムラインII 防災行動計画を早急に作成し、令和2年度以降の集中豪雨に備えるべき。

答弁 令和2年の出水時期までに実効性のあるタイムラインを完成させ、風水害対策を充実させる。

質問 避難所満員の際の対策を！

答弁 台風19号では各市で自主避難所が満員になった。本市においても指定避難所が満員になった際の対応策と支援を考えるべき。

質問 何よりも大切なのは

答弁 何よりも大切なのは

学校の消防機器設備の早期整備を子育て情報の発信を拡大せよ

小幡 勝己 (公明)

質問 市長2期目の最終予算編成、どう反映するのか。

答弁 基本計画の推進と政策テーマ実現に取り組む。

質問 災害弱者避難行動への個別計画を急げ。

答弁 命を守るためさらに関係機関と連携し取り組む。

質問 多摩26市で当市のみ不実施。高齢者肺炎球菌ワクチンの個別勧奨の充実を。

答弁 65歳以外への個別勧奨を今後検討する。

質問 子育て世代包括支援センター設置にあわせて子育て情報の発信を拡大せよ。

答弁 ワクチンマネージャーをアプリ化し、妊娠・出産・子育てまで身近に情報提供できる環境を整備する。

市民の命を守る。大規模災害時は民間施設等が避難所になることを想定した上で開設状況の把握、必要な支援を行っていく。

質問 親族が亡くなった際の手続きは大変である。静岡市は「おくやみ窓口」開設後2時間かかった手続が50分に短縮された。本市も今ある窓口を利用し、必要な手続をチェックリスト化するなど見直すべき。

答弁 さらに親族に寄り添った案内ができるよう検討を進める。令和2年2月の暫定統合でも来庁者が迷うことなく簡潔に案内を行えるようにする。

質問 学校の消防用設備点検による指摘箇所は。

答弁 改善が必要な学校は、屋内消火栓が22校、自動火災報知機が13校、誘導灯が15校、防火設備が14校。学校と連携し安全面を確保する。今後計画を検討する。

質問 交通不便地域の移動支援実証実験の検証は。

答弁 実証結果から課題を整理し引き続き検討する。

質問 移動販売は鮮魚が29回、農産物は4回実施した。

質問 清掃事業組合から市長に委託料や人材確保等に関する要望書が出された。

答弁 市財政に与える影響も勘案しながら検討する。

一般質問(5)、用語の解説、議会 NEWS

避難時要配慮者対策を急げ！
公共施設のプラごみ削減に着手を

後藤 ゆう子(ネット)

質問 自主避難所開設に当たり、災害時要配慮者、避難行動要支援者へは特別な対応をとったのか。

答弁 自主避難所は避難指示等を発令する際に開設する指定避難所とは異なるので、今回は避難支援等を実施しなかった。

意見 災害被災地では、65歳以上の高齢者の死亡率が6割、障がいのある方の死

答弁 ここ数年約3千600から3千800kgで推移している。500ml入りペットボトルに換算して、年間約12万本、1日当たり約350本が公共施設から排出されているとも言える。

質問 プラスチックごみ削減のため、公共施設からペットボトルやレジ袋等の取り扱いをやめていくべきと考えるが見解は。

答弁 削減に向けて、他自治体の事例を参考に調査・研究をしていく。

介護者を孤立させない地域へ！
ケアラー支援の制度をつくらう！

かとう 涼子(ネット)

質問 自主避難所設置に際し、なぜ避難所運営協議会に協力を求めなかったのか。

市長 計画に規定がなく、けが等補償の課題もあった。意見 共助と公助の線引きが曖昧でわかりにくい。公助の役割を明確化し、地域のために行動する市民をもっと支えるべきだ。

質問 計画に規定がなく、けが等補償の課題もあった。意見 共助と公助の線引きが曖昧でわかりにくい。公助の役割を明確化し、地域のために行動する市民をもっと支えるべきだ。

質問 在宅介護に疲れ、孤立するケアラー(介護者)が地域に数多く存在する。

職員は法・条例に従いつつ、
課題を見つけて解決を目指せ！

森 てるお(無所属)

質問 さまざまな市民要望に対し、法・条例にない、予算がないと紋切り型の対応をするのではなく、どうすれば実現できるかを職員に考えてもらいたい。職員は専門家だ。仕事を進めていく上で、こうすればもっとよくなる、こんな工夫ができる、などと気づいたことがあるはずだ。幼児教育・保育の無償化について、

質問 さまざまな市民要望に対し、法・条例にない、予算がないと紋切り型の対応をするのではなく、どうすれば実現できるかを職員に考えてもらいたい。職員は専門家だ。仕事を進めていく上で、こうすればもっとよくなる、こんな工夫ができる、などと気づいたことがあるはずだ。幼児教育・保育の無償化について、

質問 さまざまな市民要望に対し、法・条例にない、予算がないと紋切り型の対応をするのではなく、どうすれば実現できるかを職員に考えてもらいたい。職員は専門家だ。仕事を進めていく上で、こうすればもっとよくなる、こんな工夫ができる、などと気づいたことがあるはずだ。幼児教育・保育の無償化について、

答弁 国の考え方を基本的に制度を構築した。説明会は市外施設も含めて行った。国・都の対象外施設は市独自の制度をつくった。

質問 無償化で施設側にメリットはあるのか。

答弁 一義的に無償化の制度に乗ってもらうことでは

用語の解説



* O.A.(Child Assault Prevention)

子どもへの暴力防止の頭文字をとったもので、子どもがいじめ・虐待・体罰・誘拐・痴漢・性暴力などさまざまな暴力から自分の心とからだを守る暴力防止のための予防教育プログラム。

* O.K西東京(オンゴト×カイギ西東京)

西東京市の創業入り口支援、交流の場として田無庁舎前に2019年11月に誕生した女性専用スタジオとオフィス機能を備えた施設。

* マイナポイント制度

令和2年度実施予定のマイナンバーカードを活用した消費活性化策で、一定額を前払い等した方に対して、マイナンバーカードを活用したポイントであるマイナポイントで国で付与するもの。

* タイムライン

災害の発生を前提に、防災関係機関が連携して災害時に発生する状況をあらかじめ想定し共有した上で、「いつ」、「誰が」、「何をやるか」に着目して、防災行動とその実施主体を時系列で整理した計画。

議会 NEWS 第8回議場コンサートを開催しました！



開催日時 12月2日(月)午前10時
開催場所 議会棟3階 議場
演奏者 東京ニューシティ管弦楽団(弦楽アンサンブル)
来場者数 94人
演奏曲目 アイネ・クライネ・ナハトムジークK525から(モーツァルト) 弦楽八重奏曲 op20 から(メンデルスゾーン) など

市民の皆さんに議会活動についての理解を深めていただくことを目的に、西東京市議会主催による第8回目の議場コンサートを開催しました。当日は94人と多くの皆さんにお越しいただきました。バイオリン、ピオラ、チェロの美しい音色に会場からは盛大な拍手が送られました。アンコール曲の市歌「大好きです、西東京」は初めて聞いたという方が多く、大変好評でした。

このイベントが議会を身近に感じていただけるきっかけとなったならば幸いです。(西東京市ホームページから過去に開催された議場コンサートを視聴することができます。)



★★★ 皆さんのコンサートの感想は? ★★★
69の方がアンケートにご回答くださいました。ご協力ありがとうございました。

♪ 本日の議場コンサートはいかがでしたか?
よかった……………68人
ふつう……………1人
【主な感想】
・議場に初めて入ることができてよかった。こういう機会がないとなかなか来られないのでいいきっかけになりました。
・他市の友達に自慢できる話題ができた。西東京市をアピールできる。
・西東京市の歌があることを知らなかったが、とても良い曲で良かった。

♪ これまでに市議会にお越しいただいたことはありますか?
ある(傍聴・コンサート・その他)……………39人(複数回答)
ない……………35人 ※無回答1人

♪ 西東京市議会に望むことは?(複数回答)
・市民が議会に関心を持ちやすくなること……………35人
・議会の活動や議論がより活発になること……………27人
・議会の情報を積極的に発信すること……………23人
・市民と議員の意見交換の場を設けること……………22人
・その他……………5人

【主な意見】
・議会が高齢者にも身近になる方法を考えてほしい。
・議員と市民が身近に話ができる場をつくってほしい。
・未来を見据えた行政をお願いします。

委員会の審査から、予算特別委員会の審査から、議会トピックス①・②

委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、今定例会における各委員会での主な審査内容についてお知らせします。

企画総務委員会

「手数料条例の一部を改正する条例」

【説明】証明等交付手数料のうち、都市計画に関する証明について、⑦都市計画道路、用途地域、高度地区又は防火地域に関する証明

①生産緑地、都市計画公園又は地区計画に関する証明、②納税猶予の特例適用の農地又は採草放牧地に関する証明の3つに分けて手数料金額を設定するもの。使用料・手数料等の適正化に関する基本方針に基づき、⑦

の証明については1件当たりの手数料を2千円に改め、①・②の証明については1件当たり300円に据え置くものである。

【主な質疑】問 証明書はどのような方がどのような目的で申請されるのか。

答 ⑦都市計画道路、用途地域、高度地区又は防火地域に関する証明は、主に建築確認の申請や土地売買等に伴う調査に使われるもの。

①生産緑地、都市計画公園又は地区計画に関する証明は、主に建物の建築や土地利用転換の検討等に伴う土地利用調査などに用いられるもの。②納税猶予の特例適用の農地又は採草放牧地に関する証明は、申請地の相続税又は贈与税に係る納税猶予の適用を受ける場合に必要となる書面で、い

れも主に設計事務所や不動産業者の方が申請されるものである。

問 ⑦都市計画道路、用途地域、高度地区又は防火地域に関する証明の手数料の根拠は。

答 申請地内の都市計画道路の位置、用途地域などに係る参考資料を確認して作成するもので、参考資料だけで確認できない場合は現地調査、測量を行う。職員が実際に現地を確認して証明を作成した場合の所要時間はおおむね100分程度と、非常に手間のかかる証明で、証明発行に係る原価計算を行うと6千400円程度となる。

使用料・手数料等の適正化に関する基本方針では、原価計算結果と条例で定める金額の乖離率が1・5倍を超える場合は、原則として料金の見直しを検討することとしており、都内の特定行政庁で本市と同じように現地測量を行っている調布市の手数料を参考に2千円とした。

【結果】賛成全員で可決

選定に関する規定に合致すると判断し、引き続き特命随意契約により再指定を行うものである。選定に当たっては、庁内組織による地域型交流施設指定管理検討会を設置し選考した。

【主な質疑】

問 指定管理者の事務所の所在地が施設と同じ住所だが、問題はなにか。

答 東伏見コミュニティセンターの管理運営をするために組織された団体であり、問題はないと認識している。

問 災害時、指定管理者に要請することは何か。

答 利用の取り消しの連絡、避難所に切りかわるときの引き継ぎ、通常の開館に戻るときの引き継ぎなどを想定している。

【結果】賛成全員で可決



東伏見コミュニティセンター

建設環境委員会

「市道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例」

【説明】平成31年4月に施行された道路構造令の改正に伴い、規定を整備するもの。自転車を含めた円滑に通行させるために設けられる帯状の車道の部分として、「自転車通行帯」に関する規定が新たに設けられた。

【主な質疑】問 現在、市道の中で自転車通行帯がある箇所は。

【結果】賛成多数で可決

【結果】賛成多数で可決

答 平成24年度に整備された田無駅北口に位置する市道120号線の農協前通りである。今後、市道の中で積極的に自転車通行帯をつくっていく考えはあるか。

【主な質疑】

問 設置については、交通規制を伴うので慎重に判断していく必要がある。

問 市道120号線には設置していくのか。

答 現地の実情に応じて設置を検討する。

問 本市の場合、自転車通行帯を設置する課題として幅員があるが、ほかに何かあるか。

答 現地の状況などで設置の判断をすることになる。どのように判断するかが課題である。

【結果】賛成全員で可決

【結果】賛成全員で可決

【結果】賛成全員で可決

【結果】賛成全員で可決

【結果】賛成全員で可決

【結果】賛成全員で可決

【結果】賛成全員で可決

【結果】賛成全員で可決

【結果】賛成全員で可決

予算特別委員会の審査から

令和元年度補正予算の主な審査内容をお知らせします。

◇質問の詳細は会議録に掲載しています。「会議録の公開予定」は10面をご覧ください。

【結果】賛成多数で可決

【結果】賛成多数で可決

【結果】賛成多数で可決

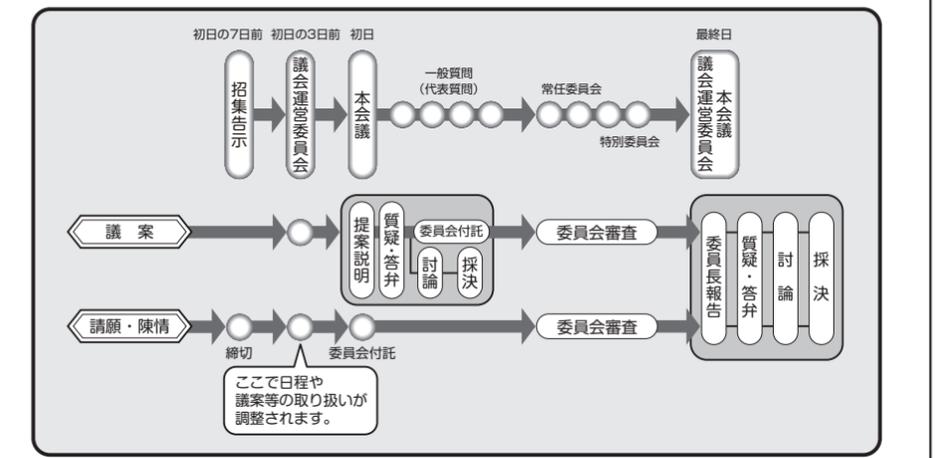
【結果】賛成多数で可決

【結果】賛成多数で可決

【結果】賛成多数で可決

市議会の流れ

市議会定例会の一般的な流れをご紹介します。定例会は、田無庁舎において毎年4回(3月、6月、9月、12月)開催されます。特定の案件について必要がある場合には臨時会が招集されます。市議会が取り扱う議案等は数も多く、内容も幅広いことから、本会議だけでは限られた会期(議会の開催期間)の中で十分な審議を尽くすことができません。そこで、専門的・能率的に審査を行うために「委員会」を設置しています。委員会には、常設の「常任委員会」(企画総務、文教厚生、建設環境)と、議会の運営に関することを協議する「議会運営委員会」、必要に応じて設置する「特別委員会」(予算・決算を審査する予算特別委員会・決算特別委員会や市の重要事項を専門に審査する特別委員会)があります。委員会で審査したものは本会議に報告され、その多数決で最終的な市又は議会の意思を決定します。



議会トピックス②

市議会に要望(請願や陳情)を提出するにはどうしたらいいの?

請願・陳情とは、市政に対する要望等を文書で市議会に提出する制度です。請願は、市議会議員1人以上の紹介が必要です。提出された請願は、所管の委員会に付託し審査され、最終的に本会議で採択・不採択が決まります。採択された請願は市長等に送付します。議員の紹介がないものは陳情となります。議会運営委員会での話し合いの上、承認されたものは請願と同じように取り扱われます。

請願・陳情はいつでも受け付けますが、直近の定例会で議決を求めるためには、各定例会初日の5日前まで(土・日、祝日を除く。)にご提出ください。また、定例会の最終日の2日前までに提出されたものは、最終日に上程され、閉会中に審査が行われることとなります。

請願(陳情)の書式例。表紙と本文の2つに分かれています。表紙には「〇〇〇〇に関する請願」とあり、紹介議員の氏名を5名記載する欄があります。本文には「〇〇〇〇に関する請願(陳情)」とあり、事項、趣旨(理由)、年月日、郵便番号、住所(市町丁目番号)、氏名、電話番号、西東京市議会議員長様 様と記載する欄があります。※陳情の場合は、この用紙は必要ありません。

議会トピックス①

令和元年度補正予算の主な審査内容をお知らせします。◇質問の詳細は会議録に掲載しています。「会議録の公開予定」は10面をご覧ください。【結果】賛成多数で可決

視察REPORT等

建設環境

建設環境委員会視察報告

日程・視察先
10月9日 富山県富山市
10月10日 石川県金沢市
報告者
建設環境委員長 坂井 かずひこ

参加委員
坂井 かずひこ、大竹 あつ子、後藤 ゆう子
田村 ひろゆき、田代 伸之、山田 忠良
酒井 こう一郎、小峰 和美、小林 たつや

富山県富山市

「コンパクトシティ」について

富山市では、まちづくりの理念を「鉄軌道をはじめとする公共交通を活性化させ、その沿線に居住、商業、業務、文化等の都市の諸機能を集積させることによる、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」とし、地域の拠点を「お団子」に、公共交通を「串」に見立てた「お団子と串」の都市機能を目指している。コンパクトなまちづくりを深化させるため「歩きたくなるまちづくり」を推進し、健康寿命の延伸やコミュニティの醸成、にぎわいの創出につなげていくようにしているところなど本市でも参考になる事例が多数あった。

「空き家対策」について

富山市では、平成29年に富山市空家等対策計画を策定した。市内には「都心地区」、「公共交通沿線居住推進地区」など、富山市の進める「コンパクトなまちづくり」に関連する地域のほか、中山間地域などさまざまな特性を有する地域が存在している。計画においては、それらの地域特性に応じ、適切な

対策を推進している。「街区公園コミュニティガーデン事業」について

富山市では、高齢者の外出機会や生きがい創出するとともに、地域住民で収穫の喜びを分かち合うことで、地域コミュニティの再生を図るため、街区公園や市の施設、民有地などで実施するコミュニティガーデン事業を積極的に推進している。



石川県金沢市

「金沢方式の無電柱化の推進」について

金沢市では、街並みの特徴を生かして複合的に取り組む「金沢方式無電柱化事業」を推進している。裏通りは、極めて狭い路地で地中化方式による整備は困難だが、茶屋建築の建物が揃っていることから軒下配線を導入している。軒下配線の導入に当たっては住民参加によるワークショップを行い、理解を得ながら慎重に進めていた。

議会運営

議会運営委員会視察報告

日程・視察先
7月22日 三重県四日市市
7月23日 滋賀県彦根市
報告者
議会運営委員長 保谷 なおみ

参加委員 保谷 なおみ、藤岡 智明、かとう 涼子、藤田 美智子、浜中のりかた、酒井 こう一郎、小峰 和美、森 しんいち、佐藤 公男、委員外議員 田中のりあき、保谷 清子、中村 すぐる、後藤 ゆう子、納田 さおり

三重県四日市市

「議会改革の取り組み」について

四日市市議会は、積極的かつ継続的に議会改革に取り組み、毎年全国で5本の指に入る高評価を受けている。高い評価の理由を知ることが、視察の主な目的である。

議会運営全般について話を伺ったが、もっとも印象に残ったのは、議員同士が議論する場を独自に設定していることと、そこでの話し合いをもとに、議会基本条例の制定、議会報告会、議会モニター制度、通年議会、予算常任委員会・決算常任委員会の設置と、次々と議会改革を実行している点である。

議会改革だけでなく、議員提出議案を数多く提出。また、市長部局への提言、特別委員会の立ち上げも積極的に行っている。

四日市市議会では、議員一人一人の発意が議会としての発信にうまく連動しており、これが高評価を受ける原動力になっていると感じた。

「市民の生活、福祉に寄与することを議会がやるのが大事」との四日市市議会のスタンスについては、パフォーマンスに走る議会が

実際にあることから、しっかり肝に銘じておきたい。

滋賀県彦根市

「議会開放推進プロジェクトチーム」について

平成24年に彦根市議会が市民アンケートを実施したところ、「市議会に関心がない」、「市民との対話の場がない」、「議員の活動内容がわからない」、「議員の資質の向上を」というのが主な意見だった。

その反省から、広報広聴の3組織をつくった。議場開放促進委員会、広報委員会、広聴委員会である。

議会開放推進の一環として、子ども議会を行っている。また、広聴では、オープン体験参加型の議会報告会を大型商業施設のセンタープラザで防災をテーマに行い、110名もの参加があったとの説明があった。



議会運営委員会・議会報編集委員会 合同視察

日程・視察先 8月9日 東京都多摩市

報告者/議会運営委員長 保谷 なおみ 参加委員 8人、外委員外議員

報告者/議会報編集委員長 かとう 涼子 参加委員 5人、外委員外議員

「議会改革について」(チーム議会と市民・執行部との関係)

「これからは議員単体の議会活動ではなく、議員総体の議会活動が重要になる。そのためには、議員・事務局職員・市民が一体となった活動が必要だ」ということから、「チーム議会」ということが、最近よく言われる。

多摩市議会では、「議会活動の見える化」を図り、原則全ての会議の録画をYou Tubeで公開している。また、3つある常任委員会単位で、議会報告会を行い、市民との意見交換を行っている。さらに、決算と予算を連動させ、「チーム議会」として、市長部局と対峙するツールとしている。

毎年少しずつでも議会運営に改善を重ねる多摩市議会の姿は、大いに見習うべきと感じた。

「議会報の取り組みについて」

「市議会だより」のリニューアルに向け、議会報編集委員会では、取り組みの進む多摩市議会を視察した。

多摩市議会がまず着手したのは市民アンケート。「内容に魅力がない」、「存在すら知らない」との厳しい指摘を受け、手始めに題字デザインを市民公募で刷新、議会だよりの認知度アップにつなげたようだ。

新コーナー「市民と議会」では、議会が地域に出向いて取材を行い、写真入りの記事を作成。対話型の紙面づくりを目指している。

広報にも双方向性が求められる時代。市民意見を取り入れながら、広報紙の刷新に努めたい。

田無第二庁舎見学会

市議会では、令和元年12月9日に建設中の「田無第二庁舎」を見学しました。

見学会後、企画総務委員会が開催され、田無第二庁舎建設について、質疑が行われました。



市議会ホームページ検討協議会を設置しました

市ホームページのリニューアルにあわせて、市議会ホームページに関する協議を行います。設置期間は令和元年11月29日から令和3年1月31日までです。

| | | | |
|----|--------|-----|---------|
| 座長 | 佐藤 公男 | 副座長 | 中村 すぐる |
| 委員 | 後藤 ゆう子 | | 田村 ひろゆき |
| | 田代 伸之 | | 佐藤 大介 |
| | 保谷 なおみ | | 納田 さおり |

中川 清志
小林 たつや



議案の議決結果一覧、応募写真、陳情の結果、今定例会で可決した意見書等

応募写真

令和元年にお送りいただいた応募写真をご紹介します。ご応募いただきましたことありがとうございます。



「デビューデビュー」
撮影／河合智さん(東町在住)



「我が街からの富士山眺望」
撮影／小原純雄さん(柳沢在住)

第4回定例会 議案の議決結果一覧

| 件名 | 会派 ()は所属議員数 | | | | | | | | | | 結果 | |
|--------------------------------|----------------|--------------|----------------|------------|--------------|---------|---------|---------|---------|---------|----|------------|
| | 自由民主党西東京市議団(5) | 西東京市議会公明党(5) | 日本共産党西東京市議団(4) | 立憲フォーラム(3) | 生活者ネットワーク(2) | 無所属①(1) | 無所属②(1) | 無所属③(1) | 無所属④(1) | 無所属⑤(1) | | |
| 補正予算(元年度) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 一般会計(第5号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 手数料条例 | | | | | | | | | | | | 賛成全員 可決 |
| 行政不服審査に関する条例 | | | | | | | | | | | | |
| 財産価格審議会条例 | | | | | | | | | | | | |
| 消防委員会条例 | | | | | | | | | | | | |
| 福祉事務所設置条例 | | | | | | | | | | | | |
| 保健福祉審議会条例 | | | | | | | | | | | | |
| 消費者センター条例 | | | | | | | | | | | | |
| 都市計画審議会条例 | | | | | | | | | | | | |
| 建築審査会条例 | | | | | | | | | | | | |
| 市道の構造の技術的基準を定める条例 | | | | | | | | | | | | |
| 交通安全対策会議条例 | | | | | | | | | | | | |
| 下水道条例 | | | | | | | | | | | | |
| 下水道審議会条例 | | | | | | | | | | | | |
| 学校給食運営審議会条例 | | | | | | | | | | | | |
| 一般職の職員の給与に関する条例 | | | | | | | | | | | | |
| 東伏見コミュニティセンターの指定管理者の指定について | | | | | | | | | | | | 賛成全員 可決 |
| 市道路線の認定について(10件) | | | | | | | | | | | | |
| 市道路線の変更について(2件) | | | | | | | | | | | | |
| 農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(19件) | | | | | | | | | | | | 同意 |
| 委員会 | | | | | | | | | | | | 可決 |
| 議員提出議案 | | | | | | | | | | | | 可決 |

※ 議長は採決に加われないため、採決時は9名

- 陳情の結果**
- ()は付託委員会
- 採択**
 - 西東京市マスコットキャラクター「いこいこ」の政治活動等への使用を反省し、陳謝することを求める陳情 (議会運営)
 - 不採択**
 - 身体障害者のEV電気自動車補助金に関する陳情 (文教厚生)
 - 継続審査**
 - 2020年度国民健康保険料の引き上げを行わないこと、子どもに係る均等割保険料軽減措置を求める陳情 (文教厚生)
 - 取り下げ**
 - 政党機関紙の購読を求め

今定例会で可決した意見書

骨髄移植等によりワクチンの再接種が必要となった者への接種費用を助成する制度の創設を求める意見書

【提出先】内閣総理大臣、厚生労働大臣、都立久留米特別支援学校(仮称)開校に伴う通学区域の調整に関する意見書

【提出先】東京都知事、東京都教育長

■第1回定例会は2月28日(金)から開催予定
詳細は、決まり次第ホームページに掲載しますので、ご覧ください。

会議録の公開予定

| 会議名 | 冊子版 | ホームページ |
|--------------------------------|-------------------------------|--------------|
| ・本会議 | ・情報公開コーナー ・議会図書室 ・市内図書館 | 2月中旬 2月下旬 |
| ・常任委員会 ・予算特別委員会 ・議会運営委員会 | ・情報公開コーナー ・議会図書室 | |

※情報公開コーナーは、田無庁舎5階に移転しました。

令和元年台風第19号により犠牲になられた方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

西東京市議会議員一同は、令和元年12月2日に全国市議会議長会を通し、義援金30万円を被災地へ送金しました。

請願・陳情の提出

請願・陳情は随時受け付けていますが、第1回定例会中に審査を行うためには、2月20日(木)までに提出をお願いします。

※定例会開催予定日に変更がある場合は、ホームページ等でお知らせします。

編集後記

令和元年第4回定例会より、市民の皆さまに身近でわかりやすい議会運営の推進を目指して、常任委員会のインターネット中継が試験的にスタートしました。常任委員会では、市議会に上程された議案や請願・陳情について、所属委員が真摯な質疑を行っています。ぜひご視聴いただき、忌憚のないご感想・ご意見をお聞かせください。

これからも、市民の皆さまにわかりやすく市議会の活動をお伝えできるように工夫を重ねていきます。

会議の開催状況 (令和元年10月～12月)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|-------------------------------|-------------------------------------|--------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|
| 19日 | 13日 | 10日 | 9日 | 6日 | 5日 | 4日 | 3日 | 2日 | 12月 | 29日 | 26日 | 12月 | 25日 | 11月 | 11日 |
| 企業総務委員会 | 議会運営委員会 企業総務委員会 予算特別委員会 | 市議会ホームページ 市議会ホームページ 市議会ホームページ | 建設環境委員会 議会運営委員会 | 文教厚生委員会 建設環境委員会 議会運営委員会 | 企業総務委員会 文教厚生委員会 建設環境委員会 | 本会議(一般質問) 本会議(一般質問) 本会議(一般質問) | 本会議(一般質問) 本会議(一般質問) 本会議(一般質問) | 本会議(一般質問) 本会議(一般質問) 本会議(一般質問) | 本会議(一般質問) 本会議(一般質問) 本会議(一般質問) | 第4回定例会・本会議(議案等上程付託) 市議会ホームページ 市議会ホームページ | 議会運営委員会 議会代表者会議 議会運営委員会 | 議会運営委員会 議会代表者会議 議会運営委員会 | 議会報編集委員会 議会報編集委員会 議会報編集委員会 | 議会報編集委員会 議会報編集委員会 議会報編集委員会 | 議会運営委員会 議会代表者会議 議会報編集委員会 |